

第6学年社会科学学習指導案

日 時 令和4年9月6日(火) 5校時

児 童 6年2組 26名

指導者 菊地 智仁

1 単元名 日本の歴史 5全国統一への動き(「小学社会6年(教育出版)」)

2 単元について

これまでに、源氏と平氏を中心とした武士の起こりや政治の中心が貴族から武士に移ったことを通して、足利氏が中心になって室町幕府を作ったことを学んできた。

そこで本単元は、応仁の乱のあと、全国の大名が争いを繰り返すようになった時代背景を捉えたうえで、織田信長・豊臣秀吉・徳川家康の3人が全国統一に果たした役割について学んでいく。そして、それぞれが行った政治の意味や世の中へ与えた影響について理解することをねらいとしている。

3 児童について

歴史学習に興味をもって取り組む児童が多く、積極的に発言できる児童も多い。予想の場面では、既存の知識と考えを組み合わせ、学習問題に迫る予想を発表することも多い。一方で、資料と文章を関連付けて発表することを苦手とする児童が多く、考えを表現することに課題をもっている。学習の進め方では、3人グループでの話し合いや、タブレットを用いた発表に取り組んでいるため、それらを用いた学習には素早く取り組める。

4 単元の目標

- (1) 戦国の世が統一されたことについて理解するとともに、絵画資料や文化財、地図帳や地球儀、年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【知識及び技能】

- (2) 織田信長・豊臣秀吉・徳川家康の政治の特色、出来事や人物の関連や意味を多角的に考える力、その時代の社会に見られる課題を把握して、歴史を学ぶ意味を考える力、考えたことを説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。

【思考力、判断力、表現力等】

- (3) 織田信長・豊臣秀吉・徳川家康の全国統一について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、日本の歴史や伝統を大切に国を愛する心情を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

5 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 世の中の様子、人物の動きや代表的な文化遺産などをについて絵画資料や文化財、地図や年表などの資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、キリスト教の伝来、織田信長・豊臣秀吉・徳川家康の全国統一、江戸幕府の始まり	① 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見だし、キリスト教の伝来、織田信長・豊臣秀吉の全国統一、江戸幕府の始まりについて考え、表現している。 ② 織田信長が勢力を伸ばした様	① 織田信長・豊臣秀吉・徳川家康の全国統一について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。

について理解している。 ② 調べたことを年表や文にまとめ、戦国の世の中が統一されたことを理解している。	子、豊臣秀吉が検知や刀狩りなどの政策を進め全国を統一した様子に関連付けたり統合したりして考え、表現している。	
--	--	--

6 指導と評価の計画 ※網掛けは評価したことを記録に残す評価 太字は指導に生かす評価

時	ねらい	評価方法と【評価規準】	主体的な学び	対話的な学び	深い学び
1 ・ 2	長篠の戦いの様子に着目し、戦国の世の中から全国が統一されたことについて学習問題をつくり、学習の見通しを立てることができるようにする。	ノートの記述や発言内容から「長篠の戦いの様子から、問いを見出し、学習問題として表現しているか」を評価する。【思-①】 ノートの記述や発言内容から「学習問題について予想や学習計画を立てて主体的に追究しようとしているか」を評価する。 【態-①】	 興味や関心を高める  見通しを持つ	 共に考えを創り上げる	
学習問題：3人の武将は、全国統一にどのような役割を果たしたのだろうか。					
3	織田信長が行った政治やキリスト教の伝来を調べ、全国統一に向けて信長が果たした役割を理解することができるようにする。	ノートの記述や発言内容から「想像図や絵図を読み取り、織田信長の政治の特徴を理解しているか」を評価する。 【知-①】	 粘り強く取り組む		
4 本 時	豊臣秀吉が行った政治を調べ、全国統一に向けて秀吉が果たした役割を理解することができるようにする。	ノートの記述や発言内容から「全国統一をした豊臣秀吉が、どのような社会の仕組みをつかったのかを理解しているか」を評価する。 【知-①】	 粘り強く取り組む	 共に考えを創り上げる	
5	徳川家康が行った政治を調べ、全国統一に向けて家康が果たした役割を理解することができるようにする。	ノートの記述や発言内容から「織田信長・豊臣秀吉の後を継いだ徳川家康が、どのようにして支配を固め、全国が統一されて新しい時代が始まったことを理解しているか」を評価する。【知-②】			 知識・技能を活用する
6	調べたことをまとめ、3人の武将によって戦国の世の中が統一されたことを理解し、3人の武将を比較し、果たした役割を考え、表現することができるようにする。	ノートの記述や発言内容から「3人の武将の政治を比較し、それぞれの政治が全国統一に果たした役割について考え、表現しているか」を評価する。 【思-②】		 互いの考えを比較する	

7 本時の指導計画

(1) 目標

豊臣秀吉が行った政治を調べ、全国統一に向けて豊臣秀吉が果たした役割を理解することができる。

(2) 評価規準

観点	概ね満足できる児童の姿	努力を要する児童の手立て
知識・技能 全国統一した豊臣秀吉が、どのような社会の仕組みをつくったのかを理解している。	資料から、豊臣秀吉が行ったことと、その意図やねらい、世の中に与えた影響を関連付けて理解している。	資料と関連する、教科書の本文を示しながら声をかける。

(3) 手立て

① 少人数においての話し合いの手立て



- ・ 3人グループを作り、読み取ったことや文章からさらに調べたこと・考えたことを交流することで、資料の見方を伝え合い、考えを深める。☆1

② 全体の話し合いの手立て

- ・ 電子黒板で資料を提示することで焦点化を図る。また、話し合いの視点を明確にする。☆2
- ・ タブレットを用いて、全体での発表につなげる。☆3

(4) 展開

段階	学習活動	指導上の留意点・評価
	発問 (○)・予想される児童の反応 (C)	
つかむ	<p>1 問題をつかむ</p> <p>○ この図 (イ) 検地の様子) は何ですか。 C 田んぼを作っている</p> <p>○ これ (ウ) ものさし、ます) は何ですか。 C 升</p> <p>○ この図 (エ) 刀狩令) には何が書いてあると思いますか。 C 鉄, 刀</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>㊦ 秀吉はどのようにして全国統一を進めたのだろう。</p> </div> <p>2 学習の見通しをもつ</p> <p>○ 資料から、どのようにして全国統一を進めたのか予想しましょう。 C お米を多く収穫できるようにした。 C 農民が反乱をさせないようにした。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電子黒板で PowerPoint を使い、資料の役人や道具を拡大して提示する。 ・ ×と×の間が 30 cmであることを紹介しながら行う。 ・ 刀狩令の一部を隠しながら提示する。
7分		
深める	<p>3 資料を調べ、考える</p> <p>(1) どの資料から調べるか決める。 (イ) と (ウ) と (エ) から選ばせる)</p> <p>(2) 資料や教科書の文から分かったことや考えたことをノートに書く。</p> <p>① 図や写真を見て分かることをノートに書く。</p> <p>② ①に関係することを文から探して書</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ うまく取りかかれない児童には資料と関わる本文に線を引かせ、読み取るように促す。 ・ 資料について調べ終わった児童には、資料を比べてみて考えられることはないか視点を与える。 ・ 全体での発表では、教科書のどの部分か

<p>30分</p>	<p>く。</p> <p>③ ①に関係することを文から探して書く。</p> <p>④ 次の資料を調べる。</p> <p>⑤ 全体で発表する。</p>  <p>粘り強く 取り組む</p> <p>4 資料から考える</p> <p>○なぜ百姓と武士の身分をはっきりと分ける必要があったのだろうか。</p> <p>(1) 自分の考えをまとめる。</p> <p>C一揆を防ぐため</p> <p>C年貢を安定して納めさせるため</p> <p>(2) 3人グループで交流する</p> <p>① 3人グループで意見を聞き合う。</p> <p>② 聞き合ってまとめたことをロイロノートでまとめ、ロイロノートの提出箱に提出する。</p> <p>③ 電子黒板を使い全体発表を行う。</p> <p>④ 資料集で確認する。</p>  <p>共に考えを 創り上げる</p>	<p>ら考えたのか電子黒板で示しながら発表する。(☆2)</p> <p>知識・技能 全国統一した秀吉が、どのような社会の仕組みをつくったのかを理解している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「この資料から、～がわかった。だから、～が考えられる。」のように根拠を明確に説明することを確認する。 ・資料単体でなく、複数の資料を関連させて分かることを考えるように促す。 ・友達の意見を聞いた後の肯定的な反応や質問などを促す。(☆1) ・「〇〇さんが言ったことが説明できる人」のように問い返すことで、友達の良さを伝え広げる。(☆3) ・資料集 p 69 の百姓と武士の身分の違いを説明した図を見て、話し合いのまとめを行う。
<p>振り返る</p> <p>8分</p>	<p>5 学習をまとめ、振り返りをする</p> <p>○秀吉は何を行ったか、自分の言葉でまとめましょう。</p> <p>㊦ 秀吉は、検地や刀狩を行うことで、百姓を支配し全国統一を進めた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・書き出せない児童には、黒板のキーワードに着目させたり、出だしの文を考えさせたりして支援する。 ・まとめと振り返りの時間は一緒に行い、各自、大切なことを自分の言葉でまとめるように促す。 ・振り返りは <ol style="list-style-type: none"> ① 授業での疑問や知りたいと思ったこと ② 友達の意見で参考になったこと ③ 考えたこと

(5) 板書計画

